令和６年度公開講演会

芦生の森の昆虫たち 今昔物語

アシウアザミと
トラマルハナバチ

関西の秘境・芦生の森に生きる虫たち

本講演会では，芦生研究林の昆虫を長年調査されてきた渡辺弘之氏（京都大学名誉教授）・加藤真氏（京都大学名誉教授）・若手研究者の和泉翔太氏（龍谷大学）をお招きし，芦生の昆虫相の希少性と昆虫から見た森の変化についてお話し頂きます．「奥山で起きている環境変化を学びたい」「生物多様性保全を考えたい」という方におすすめの講演会です．会場には昆虫標本や研究を分かりやすく説明したパネルの展示もあります．ご家族そろってのご参加をお待ちしています．

芦生の森の昆虫世界へようこそ！

- ❖ 日 時　令和６年８月２４日（土）
  午後 1 時 ～ 4 時
- ❖ 場 所　京都府立京都学・歴彩館 大ホール
- ❖ 料 金　無料
- ❖ ウェブフォーム／電話での事前申込み制です
  （空席がある場合のみ、事前申込なしでも参加可）

❶ ウェブフォームからの申し込み：

スマホ・タブレット等でQRコードを読み取り，ご登録ください

❷ 電話での申し込み：
京都大学芦生研究林（TEL 0771-77-0321）

- アクセス（電車・地下鉄）：JR「京都駅」・近鉄「京都駅」・阪急「烏丸駅」から地下鉄「北山駅」下車３番出口から南へ徒歩4分.
- アクセス（バス）：バス停・北山駅前（市バス4系統・北8系統）から南へ徒歩約4分，バス停・府立大学前（市バス1系統・204系統・205系統・206系統・北8系統／京都バス32系統・34系統・35系統・46系統）から北へ徒歩約6分.

公共交通機関をご利用の上，ご来園ください.

主催：京都府（自然環境保全課・京都府立植物園）・京都大学芦生研究林・芦生生物相保全プロジェクト　後援：きょうと生物多様性センター運営協議会・一般財団法人 タキイ財団

ミヤマカワトンボ

スジグロチャバネセセリ

ハンノアオカミキリ

プログラム

13:00	開会	阪口 翔太（京大人間・環境学研究科助教）
13:05	開会挨拶	戸部 博（京都府立植物園園長）
13:15	生物多様性からみた芦生の昆虫相	渡辺 弘之（京都大学名誉教授）
14:05	休憩	
14:20	シカの過採食による昆虫相への影響	加藤 真（京都大学名誉教授）
15:10	シカの食害からの植生回復は、 チョウ・トンボの多様性を高めるか？	和泉 翔太（龍谷大学修士課程2年）
15:40	シカによる生物多様性劣化と保全・研究	石原 正恵（京都大学芦生研究林林長）
15:50	全体質疑応答	
15:55	閉会挨拶	後藤 幸宏（京都府自然環境保全課課長）
16:00	終了	

オオゾウムシ

アサヒナカワトンボ

アカタテハ